

維持する。

同社は2016年夏に宮川工機製の特殊加工機MPS-55を導入して加工設備の増強を完了させ、生産性向上を進めてきた。また今年初めには、敷地内に資材保管用の大型ラックを設置し、保管するプレカット部材の出荷時間の短縮など効率化が果たされている。

CAD入力強化などにより加工能力はまだまだ伸ばせる余地があるため、今後は加工数量を増やししながら、顧客目線のサービス充実を図る。CADオペレーターへの育成に力を入れ、担当者が顧客との打ち合わせに臨める体制作りなどに取り組む考えだ。

同社では設備投資後、数期にわたって年間20%ほど順調に売り上げを伸ばしてきた。

プレカット業績伸ばす

熊谷木材工業

熊谷木材工業

業（埼玉県熊

谷市、飯塚秀

司社長）のク

マモクプレカ

ットが、堅調

な受注を続け

ている。7月

8月は月間加

工量約2600坪で推

移し、現在も高水準を

今期も安定した仕事量を確保できているため、業績は上積みが見込まれている。